

Den-tec Tokyo

東京歯技

2019 8月号

518号



『青空に蓮の花』行田市（古代蓮の里）
都技フォトクラブ在籍 中央ブロック
豊島区歯科技工士会 金井正行

- 第7回社員総会報告 2～3
- 役員名簿 3
- 令和元年度 都技学術講習会 開催予定 4
- 都技学術講習会報告
- 基本講習会Ⅰ／応用講習会Ⅰ 5～6
- 東京都歯科技工士会経営講習会 6～8
- 令和元年「歯と口の健康週間」上野動物園行事参加報告 8
- ブロック情報
- 中央ブロック・活動報告 義歯名入れ 9
- 2019年度 第1回東京都歯科技工士会理事会議事録／
 2019年度 第2回東京都歯科技工士会理事会議事録／ 9～11
- 東京デンタルフェスティバル2019 in 八王子 開催のお知らせ 11
- 東京オリンピック・パラリンピック選手村総合診療所技工室での
 歯科技工士が行う作業支援スタッフの第二次募集 12～13
- 都技フォトクラブ活動報告 14
- 都技のうごき／会費のご案内／都技慶弔見舞／新入会員紹介／お悔やみ／都技QRコード／訂正文 15

一般社団法人 東京都歯科技工士会

<http://to-ginet.com/>

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10

ヴィップ大塚香川ビル4F

第7回社員総会報告

日 時：令和元年 6月29日 (土) 13:00～15:30

会 場：(一社) 東京都歯科技工士会館
東京都豊島区北大塚 2-2-10
ヴィップ大塚香川ビル 4階

出 欠：社 員 25名中24名出席 委任状 1名
役 員 石川功和、西澤隆廣、宇山慶昌、小笠

原 明、狩野眞澄、長津弘志、池田正臣、木下徳哉、鈴木隆夫、松尾博子、山本裕一
(11名中全員出席)

監 事 山本哲也、西村佳江子(2名中全員出席)

議事内容

1. 開会宣言

会長、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席していることを確認の上、開会を宣した。

2. 議長・副議長選任

会長、議長と副議長の選出を議場に諮る。会長一任となり、下記兩名を指名。全会一致をもって承認。両者承諾す。

議長 関根 満(新宿)、副議長 並木昌幸(江戸川)

3. 氏名点呼

副議長、氏名点呼を行い、社員24名中23名の出席を確認。

4. 議事録署名人の選任

議長、議事録署名人の選出を議場に諮る。議長一任となり、下記兩名を指名。全会一致をもって承認。両者承諾す。

頂 和人(世田谷)、田原秀一(豊島)

5. 物故会員に対する黙祷

平成30年 6月30日から令和元年 6月29日までの物故会員 4名の冥福を祈り黙祷。

田中 英之様(北)、久木野令佳様(江東)
長谷川源蔵様(足立)、宮崎原太郎様(中野)

6. 会長挨拶

会長石川功和より所信表明の挨拶があった。

7. 来賓挨拶

公益社団法人東京都歯科医師会 山崎一男会長より来賓の挨拶があった。

8. 議 案

議長、議案審議開始を宣し執行部に、第1号議案と第2号議案の一括提案を求めた。

第1号議案 平成30年度事業経過報告の承認を求める件
(提案者) 専務理事 狩野眞澄

平成30年度事業経過について資料に基づき報告

があった。

第2号議案 平成30年度会計収入支出決算の承認を求める件

(提案者) 常務理事 池田正臣

平成30年度会計収入支出決算に関し、貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記、財産目録、慶弔見舞報告の議案資料を基にして提案説明がなされた。

次いで議長は、監査報告を求めた。

監査報告

(報告者) 監事 山本哲也

平成30年度の各種会計の収支は正確に執行され、公益目的支出計画実施報告書の内容は事実適正であると認め、会務も適正妥当に運営されたものと認めたとの監査報告があった。

議長はここで、第1号議案及び第2号議案に関する質疑応答を議場に求めたが、質問はなく採決に入る旨を議場に告げた。

(採決結果) 第1号議案及び第2号議案全会一致で可決承認。

第3号議案 会費規程別表の改定の件

(提案者) 専務理事 狩野眞澄

会費の金額を明瞭にし、これを効率的に徴収することを目的とするために、会費の内訳を細分化し、基本会費を設定することの提案がなされた。

議長はここで、第3号議案に関する質疑応答を議場に求めた。

原 晃代議員から、「*2種会員は、卒後2ヶ年は勤務者会費を免除する。」の項目について、「都技メイトとしての卒後2ヶ年」との関連について質問があった。



東京都歯科医師会 山崎一男 会長

執行部から、2種会員は、正会員としての諸権利を有する。両制度は並行して行われる旨の答弁があった。

他の質問はなく、議長は、採決に入る旨を議場に告げた。

(採決結果) 第3号議案全会一致で可決承認。

第4号議案 役員選挙結果の承認を求める件

(提案者) 専務理事 狩野真澄

現役員の任期満了に伴い、選挙管理委員会の選挙告示のとおり理事及び監事選任の提案がなされた。

選挙管理委員会委員長池澤力より、令和元年5月10日に告示 (Den-tec Tokyo 6月号掲載) された役員選挙、理事及び監事の立候補者は、全員無投票当選との報告があった。

○地区選出理事/横内 正、長津弘志、妹島利行、西澤隆廣、宇山慶昌、石川功和、狩野真澄、松尾博子、石原孝樹 (9名)

○全都選出理事/小笠原 明、山本裕一、木村正、佐藤宅哉 (4名)

○監事/西村佳江子、山本哲也 (2名)

議長はここで、採決に入る旨を議場に告げた。

(採決結果) 第4号議案全会一致で可決承認。

ここで休憩に入り、臨時理事会を開催し、代表理事 (会長) として石川功和氏が全会一致で選出された。

議事再開し、次期会長の就任挨拶があった。

9. 協議事項

10. 報告事項

- (1) 令和元年度事業計画
- (2) 令和元年度一般会計収支予算
- (3) 令和元年度の表彰委員、各部員 (広報部 HP 部員含む) 一覧表
- (4) 選挙管理委員会令和元年6月29日 (土) 選挙事務終了後解散の件

11. 当選証書授与

選挙管理委員会委員長より当選証書授与があった。

12. 前任の地域歯科技工士会長 感謝状授与

13. その他

日本歯科技工士会第8回社員総会に関する報告があった。

14. 閉会

現役員の退任挨拶があった。

以上

役員名簿

任期：2019年6月29日の社員総会終結時から

2021年6月開催予定の社員総会終結時まで

2019年7月現在

役 職	氏 名
会 長	石 川 功 和
副 会 長	宇 山 慶 昌
副 会 長	小 笠 原 明
副 会 長	西 澤 隆 廣
専務理事	狩 野 真 澄
理 事	石 原 孝 樹
理 事	木 村 正
理 事	佐 藤 宅 哉
理 事	妹 島 利 行
理 事	長 津 弘 志
理 事	松 尾 博 子
理 事	山 本 裕 一
理 事	横 内 正
監 事	西 村 佳 江 子
監 事	山 本 哲 也

歯科用金属 アーゲン アロイ ARGEN ALLOY

50年以上の歴史を持つARGEN社(米国)は
歯科用金属を世界105カ国へ輸出し、
高い評価を得ています。



■ 金合金・白金加金

ARGENCO BEST CAST
アージェンコ ベスト キャスト

白金の配合効果により
スペックを向上



認証番号: 218AKBX00053000

ARGENCO 56
アージェンコ 56

操作性万能の白金加金



認証番号: 220AGBX00280000

■ 陶材焼付用合金

ARGEDENT52
アーヂェント 52

操作性に優れた
オールラウンドなスペック



認証番号: 220AGBX00267000

ARGELITE 61
アーヂェライト61

接着強度に優れ、
綺麗な酸化膜色



認証番号: 220AGBX00273000

※価格はすべて時価となっております。ご注文方法や種類、成分などの詳細については、お問い合わせください。

令和元年度 都技学術講習会 開催予定

令和元年 7月 5日現在

事業概要

東京都民の保健衛生向上と公共福祉に貢献することを目標に掲げ、営利団体では提供が困難な歯科技工技術レベルの維持・向上を目的とした生涯研修事業を行うと共に、最新技術や新素材の紹介、復職支援、学生等支援に関する講習会事業を行います。

開催日程

1. 歯科技工士生涯研修事業

- ①全都講習会 1 催事 (1日) 基本研修課程
- ②基本講習会 2 催事 (半日 - 1日) 基本研修課程
- ③応用講習会 4 催事 (半日 - 1日) 自由研修課程
- ④卒業実習講習会 3 催事 (2日間) 自由研修課程

2. 最新の歯科技工技術に関する講習会

4 催事 (半日 - 1日半)

3. 復職支援講習会 2 催事 (半日 - 1日半)

4. 学生等支援講習会 3 催事 (半日 - 1日半)

開催日程

基本講習会 (2 催事)

◆基本講習会 I 【基本研修5単位】

【担当：東部ブロック】

開催日：2019年 7月 6日 (土)

時 間：13：00～17：00

会 場：フクラシア八重洲

テーマ：インプラントアバットメントと歯周組織：アメリカでの最新コンセプト臨床から研究までのアプローチ
～アメリカでの歯科技工士のあり方～

講 師：斎藤花重先生 (歯科医師)

応用講習会 (4 催事)

◆応用講習会 I 【自由研修8単位】【終了しました】

◆応用講習会 II 【自由研修8単位】【終了しました】

卒業実習講習会 (3 催事)

◆卒業実習講習会 I

【担当：本部】

開催日：2019年 7月 20日 (土)・21日 (日)

時 間：7月20日 (土) 13：00～17：00

：7月21日 (日) 10：00～17：00

会 場：早稲田 CAD トレーニングセンター

テーマ：ペイント番長の 3 回焼成ステン法
～超基礎・応用編①～

講 師：横田浩史先生

最新の歯科技工技術に関する講習会 (4 催事)

◆最新の歯科技工技術に関する講習会 I

【担当：西部ブロック】

開催日：2019年 8月 25日 (日)

時 間：13：00～17：00

会 場：新東京歯科技工士学校

テーマ：3Dテクノロジーが実現させる次世代のラボの形
～3DプリンタおよびCAD/CAMを活用して経営改善・品質向上をはかり、患者重視のラボへ～

講 師：菅原克彦先生

復職支援講習会 (2 催事)

◆復職支援講習会 I

開催日：平成30年 7月 28日 (日)

時 間：13：00～17：00

会 場：フクラシア東京ステーション C 会議室

テーマ：咬合再構築の要件「Sequential Occlusion」

講 師：榊原功二先生

現在、決定している日程・内容です。
※詳細はリーフレットでお知らせします。



この手で守る自然と資源

きめ細やかな営業ネットワークで、
全国をカバーいたします。

- 貴金属リサイクル
- 医療用廃棄物の無害化処理・リサイクル
- 処理実績報告書の作成サポート
- 電子マニフェストシステム対応



ASAHI PRETEC

「個別管理システム」
が実現した 業界 No.1 の実績

ISO14001・ISO9001取得

(社)日本金地金流通協会 正会員



アサヒホールディングス株式会社 アサヒプリテック株式会社

東証一部上場:5857 貴金属事業部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー
TEL (03) 6270-1831 FAX (03) 6270-1825 URL <http://www.asahipretec.com>

■営業所/札幌、青森、仙台、新潟、北関東、関東、横浜、甲府、静岡、名古屋、北陸、大阪、神戸、岡山、広島、四国、福岡、鹿児島、沖縄

都技学術講習会報告

応用講習会 I

板橋歯科技工士会 土門 秀昭

- 神山大地先生 固定概念から抜ける！
「義歯治療成功への道」
- 吉村拓郎先生 労力を惜しんでズル賢く生きる
～省エネ時代の働き方～
- 佐藤拓哉先生 デジタルと令和



神山大地先生



吉村拓郎先生



佐藤拓哉先生

令和元年 6 月 16 日 (日) 笹塚ボウルにて「応用講習会 I」が開催された。

今日、まずいつもと違うと感じたところは、演者もそうだが、聴講の方々の、平均年齢が若い事にある。内容は、テクニカルな話しはもちろん、一昔前の技工ライフスタイルの脱却などを絡めた講演は、若い演者にしかできない特権ではないか。そして今、若い技工士さん達が、必要としている「情報」なのではないか。

自分は、オッサン世代のアナログ世代だが、これからの時代は、「アナログとデジタルの融合」と考えている。自分も若い時は、一生懸命だったし、是非、アナログの尊さと、情報力や経験からくる判断力は、若い技工士さんに是非勉強してほしいし、オッサン世代の人は、デジタル技工の良さ、合理化、絶対値に伴う正確性などは、オッサン世代の自分でも、目を見張るところも多いところを理解して欲しい。

アナログもデジタルも、導く結果は、一つ。患者にとって、最高の補綴を提供し、患者の人生を少しでも豊かに過ごせるように努める事。確かに、各々の世代において、考えなければいけないことや、やらなければいけないことは、違ってくるので、一概に比較は難しいが、今現在の歯科技工業界が、発展し、社会の役割、貢献を果たす為には、アナログとデジタルの融合、つまりは、各世代の相互理解、尊重が必要不可欠なものである。デ



ジタル技工が業界に入り、人口分布などにより、業界も刷新を求められ、これからを支えるのは若手であるの確実だが、その若手を、自分を含むオッサン世代が支えるのが役目なのかなと痛感した感じがした、講演会でした。

基本講習会 I

台湾台北市、ARCH dental laboratory 風間 泰輔

インプラントアバットメントと歯周組織：
アメリカでの最新コンセプト臨床から研究までのチームアプローチ ～アメリカでの歯科技工士のあり方～に参加して

去る 7 月 6 日東京駅近くのフクラシア八重洲にて都技生涯研修が開催された。

今回の講師はアメリカ在住でインプラントを含む歯周病専門医の齋藤花重先生である。齋藤先生が教鞭を執るメリーランド大学 (ボルチモア) は、世界最古の歯科大学で 175 年もの歴史があり、メリーランドブリッジの発祥地でもあるようだ。



齋藤花重先生

筆者は台湾在住の日本人歯科技工士で、日本からお越しになる技工士の先生方をお迎えする機会が多々あり、日頃から台湾の歯科技工業界は日本より元気だと言われていたが、アメリカで 10 年以上世界のトップチームと臨床、研究、教育をされている齋藤先生の経験を少しでも吸収したいという気持ちでいっぱい歯科医師、歯科技工士が集い、会場は立ち見も出るほどの満員御礼状態となった。

講演内容は Dr. Dennis Tarnow, Dr. Stephen J. Chu, 齋藤先生らにより 2012 年に発表された論文『Dual Zone』に基づいた研究と臨床についてであった。Esthetic zone の抜歯即時補綴においてボーングラフトを行いつつ provisional restoration を装着する事の優位性を示した『Dual Zone』の研究は、その後 provisional restoration を外した際の Peri-implant sulcus、いわゆるインプラント周辺の軟組織における出血のメカニズム、それがもたらす恩恵、または前歯部唇側の歯肉の厚みが及ぼす審美への影響等、何か疑問にぶつかるたびに新しいリサーチという形で解決していく姿は、正に桑田正博先生の『なぜの追求』の精神に通ずるものを感じた。

そして今回の講演のメインとも言える内容が、2019 年の QDT に掲載された、齋藤先生ご自身の Implant 治療の case presentation である。それまでの研究成果と技術を惜しみなく投入された上顎前歯一本の補綴は、隣在天然歯と全く区別がつかない程の非常に美しい仕上がりであった。また、その製作過程が興味深く、齋藤先生が症例に対する貢献度から尊敬を込めてアダム様と呼ぶ歯

科技工士の Adam J. Miesleszko 氏に provisional restoration 製作時から最終補綴物製作時まで細部にわたって要求を伝え、院内ラボでアダム様の隣に座り込んで技工の様子を観察しつつ修正を依頼したという。その際に患者としての主観だけでなく、Lab 色空間等データに基づき数値化されたコミュニケーションの取り方は、既に我々歯科技工士が見ても素晴らしい出来であるにもかかわらず、さらに細部の修正を繰り返す歯科技工士と患者の様子を、自身も CDT を取得している Dr. Stephen J. Chu、が見て二人が納得がいくまで仕事をする事を許したという。その理由は、実際の臨床で様々な患者がいる中、個々の要求に責任を持って答える姿勢を他の歯科技工士に見せたかったからである。斎藤先生のいるチームには日本人のサムライ魂のようなものが根付いているのだろうと感動させられた。

斎藤先生の日々の努力と挑戦を拝聴させていただき、

同じ海外で働く日本人として非常に大きなパワーを得られた。そして、久々に会う日本の歯科技工士の皆さんからも多くの勇気とやる気を与えていただいた。

最後に今回台湾からの参加を強く勧めてくれた親友の生川ブライアン氏（東京、株式会社パシフィック）に謝意を示す。



東京都歯科技工士会経営講習会

6月23日（日）都技会館にて開催

千代田歯科技工士会 三輪 典久

去る令和元年6月23日（日）東京都歯科技工士会館にて経営講習会「IDS2019報告会」が行われた。

IDS（ケルン国際デンタルショー）とはドイツ、ケルンにて2年に1回開催される、2019では出展国64ヶ国、出展社数2,327社、来場者数16万人以上と世界最大規模のデンタルショーだ。

IDS2019に参加された3名の講師の方に、現地の様子や感想、今後の歯科業界の流れ等をお話して頂いた。

○中島 賢先生 大信貿易株式会社取締役

経営講習会ということもあり、海外の現状（主に中国）と日本のマーケットについての講演をされた。

「『リープフロッグ現象』この言葉を今日は覚えて欲しい、今の中国はこの現象が進んでいる」との言葉より始まった。

日本は旧システム旧技術が足枷に



中島 賢先生

なっているが、中国はそれがいないため最新技術、システムへ飛び越えて移行できるという。

それが『リープフロッグ、カエル跳び現象』で、先日中国のラボへ見学に行くのと街のキャッシュレス、デジタル化に驚いたという。

見学したラボはとても綺麗で、材料は主にヨーロッパ製の物を使い中国国内製品は使っていないというハイスペックなラボで、しかも、平均給与は北京の最低賃金の3倍を何年も維持しており、日本の働き方改革のような事も実施されている。

今の中国ラボの技術力と知識量に驚かされ、就業環境も含め一昔前のイメージが更新された。

日本のマーケットの話になり一般産業界では新製品を出し価格を上げる事が多い、ジルコニアで例えると新しくなったディスクを使えばそれは新製品であり、投資を行って価格を上げるチャンスであるが、それができていくラボは少ない、各々事情があるのは承知ができ無い事ではないという。

ここから、大信貿易の新製品ペクトン（高分子材料）や新しい陶材の説明があり、カスタムアバットメント問

S-WAVE
Synergy to Solution

トータルソリューション CAD/CAMシステム

Scanner

CAM Software

Milling

Furnace



松風S-WAVEスキャナー E3

一般企業特許
医療機器届出番号 2681X0004000244



GO2dental(松風DWX仕様)



DWX-52DC

一般企業特許
医療機器届出番号 2283X1006000022



エステマツ シンタ II

一般企業特許
医療機器届出番号 2681X0004000255



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

●本社:〒605-0983京都市東山区福福上高松町11・TEL(075)561-1112(代)

●支社:東京(03)3832-4366 ●営業所:札幌(011)232-1114/仙台(022)713-9301/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6330-4182/福岡(092)472-7595

<http://www.shofu.co.jp>

題やジルコニアディスクの Patent 問題の技工士が抱えるリスクの話、インプラント手術ナビゲーションシステムの話など多岐にわたりお話し頂いた。

氏の話は一貫して常に技工士目線でビジネスをしていると印象をもった。

「ラボのオヤジから経営者になる」昔色々な方からお叱りをうけた言葉だそうだが、いつか独立したいと思う自分は「経営者」という感覚を常にもてるようにしたいと思う。

○石原孝樹先生 QL デンタルメーカー株式会社代表取締役

初めて IDS へ行った時の話から、今年の ids 報告の講演をされた。

きっかけは「IDS へ行けば業界の 2~3 年先がわかる」と先輩から話を聞いたからだそうだ。

初めて行った 2017 では見きれなかったもので、今年は主に下記の 4 つに絞り見て回り、それについて報告して頂いた。

① ジルコニアディスクの進歩について

臨床にて多層構造のディスクを使った時の境目の色調やロングスパンでの境目からの変形が気になっていたもので、解決されているディスクを見て回り、層構造でないグラデーションディスクを紹介された。

② ジルコニア、e-max に変わる材料について

焼成温度により透明度が変わる素材や新しいステイン材の紹介をされた。

③ 3D プリンター (扱える材料) について

レジン系の材料でなくセラミックを積層するタイプの物を紹介された。

④ 口腔内スキャナーについて

会場では各社口腔内スキャナーのブースが目立っており、虫歯を検知するシステムを搭載していてコンサル用のソフト等も充実しているようだった。

2017 と比べると進化というよりバージョンアップと感じ、材料に関しては想定内の進化であると感じたようだが、サンプル品のクオリティが段違いに上がって作り手の進歩に驚かされたとの事だった。

氏は自動車が好きだそうで、新車というのはクレイモデルというスケッチを再現した縮尺模型を粘土で作り、最終的に実車サイズにしスキャンして設計図にする、車の繊細な曲線を表現するにはアナログ的な手作業が必要になる。

技工でも、天然歯らしい暖かみや人間くささ等はデジタルだけでは表現できずアナログ的な部分が必要であり重要と考えている。

現在技工士 20 名と事務数名で平均年齢 25 歳というラボを運営していると話があったが、ラボでの 1 年目の子には waxup 後にダブルスキャンをさせることにより、形態の理解度も上がったという。

「できれば waxup とかしたくない」が口癖になりつつある自分は、アナログの大切さを再認識できた。

○白石大典先生 有限会社湘南セラミック代表取締役

「我々は IDS に本気で行っている」講演中繰り返された言葉だ。

IDS へ行き始めた頃は説明を聞きに行くがつかない英語もあり相手にされず良質な情報を得られない事もあったが、ある時からアテンド (世話人) をつけるようになり情報の質が格段に上がったという。



白石大典先生

会期中のスケジュールが提示さ、数日間に渡り各社ブースをまわる予定が細かく組まれていて驚いたが、それでも全ては見きれないとの話に規模の大きさを感じた。

今回は口腔内スキャナーを中心に話を頂いた。

各社比較がされている記事を元に先生の主観や写真を交えての説明となり、各社共通していたのはスキャンスピードのアップとスキャナーの軽量化であった。

その中で先生が特に注目されていたのは、スキャンフロー (スキャンの滑らかさ) で「口腔内スキャナーの保険導入という話は噂でよく耳にするが、もし仮にそれが現実になったとするとスキャンフローが重要になるのでは？」という。


というのも、日本人の口腔内にはメタルの補綴物が入っている事が多く、メタル部分がうまく読み取れず詰まってしまう事があるという、その場合パウダーを使ったり手間が増えてしまう。

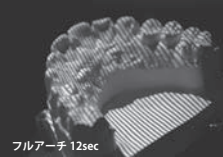
その中で、メタル部がうまくスキャンできる製品は中国のメーカーで、17 年度にはあまり目立っていなかったが 2 年での進歩に驚いたという。

YOSHIDA

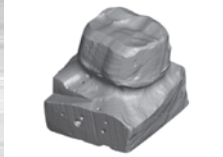
コエックス T5 スキャナー

**200 万画素の高性能カメラと
Blue LED ライトスキャン技術で、
高精度・高速スキャン。**





フルアーチ 12sec



高精度 7μm で細部まで精密に再現

フルアーチ 12 秒の高速スキャン※ 高精度 7μm で細部まで精密に再現
※スキャン時間は目安であり症例によって異なります。

販売名: コエックス T5 一般的名称: 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 届出番号: 13B1X00005000236 (一般)
製造販売元: 株式会社ヨシダ 東京都台東区上野 7-6-9

株式会社 **ヨシダ** 東京都台東区上野 7-6-9 TEL. 0120-178-148 (コンタクトセンター)
<http://www.yoshida-dental.co.jp>

3Dプリンター、CAM機の話から自身のラボの話になり、CAM機の精度はドイツ製の物が良いが、大事なものは日本独自の加工パスであると。

「日本の物作りの魂を加工パスにこめる」という言葉がとても印象的だった。

IDSへ行く機会があるかはわからないが、行くことがあれば本気で回れるようにしたいと思う。

が、毎回スリにあうメンバーがいるという話に若干ビビってしまった。

3名の講師のお話を聞いて「付加価値」や「差別化」という事の重要さを感じた。

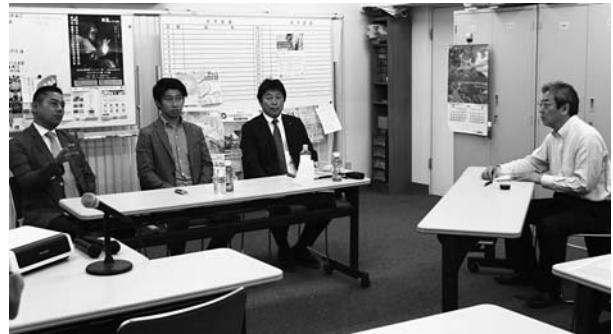
ディスカッション時に白石先生が仰っていたが、デジタル技工への投資は額が大きくなるので失敗できない、そのために新しい情報をいち早く入手し精査するためにもIDSの情報は重要だと。

色々な情報を聞くことができた今回の講演会はとても有意義な時間であった、次回IDS報告会があればまた

受講したい。

技工士に求められる物が多岐に渡ってきていると感じたが、自分もめげずに頑張っていきたいと思う。

最後に、惜しみなく情報を提供して頂いた3名の講師の方、東京都歯科技工士会関係者の皆様がこの場を借りて心から感謝申し上げたい。



令和元年「歯と口の健康週間」 上野動物園行事参加報告

社会福祉部常務理事 長津 弘志

令和元年6月9日(日)9:30~15:00毎年恒例となっている上野動物園行事に三歯会(主催:東京都歯科医師会・協力:東京都歯科衛生士会/東京都歯科技工士会)の一員として今年も参加いたしました。

「生きる力をささえる歯科口腔保健の推進」～生涯を通じた8020を運動の新たな展開～テーマに開催されました。

今年は梅雨入り曇り空の中、歯科医師による歯科相談、ガムで噛む咀嚼力の測定や歯医者さんになって写真撮影、歯科衛生士による歯の健康セルフチェックのコーナーを設け、家族連れの人園者に向けて歯と口の健康管理について楽しみながら学んでいました。

東京都歯科技工士会は、一般社団法人として、ブルー

のスタッフジャンパーを着用し、イベントに11名で臨みました。「入れ歯作り方コーナー」では、義歯製作の実演(今井久二氏)、製作過程のパネル展示、社会福祉活動のパネル展示、歯科技工物の展示を行いました。一般の方は、普段見慣れない歯科治療を支える歯科技工士の仕事の内容や、歯科技工物を興味深く見ていました。ワックスペンを使った入れ歯作り体験や「展示コーナー」では、歯牙模型を並べておもしろ消しゴムのプレゼントもあり数多くの子供たちの興味を集め用意した300個の消しゴムは終わる30分前に無くなり盛況でした。

今年は、歯科医師会主体でスタンプラリーが復活し、スタンプを押した人に、「ゴール」にて協賛品(歯ブラシセット)との交換がありました。今回もアサヒブリテック社から「面白消しゴム」300個の提供を戴きました。歯を並べるゲームコーナーの景品として使用し大変喜ばれました。ご協力頂いた各位に、心より感謝申し上げます。



【ブロック情報】

<中央ブロック>

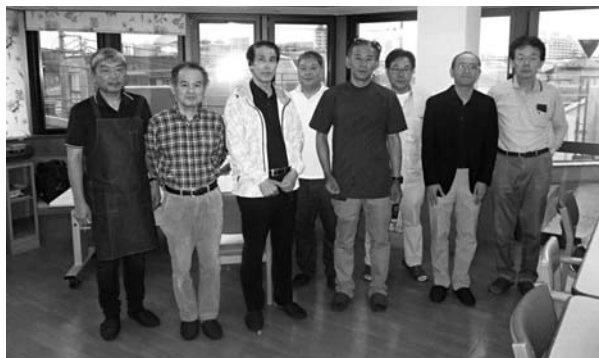
活動報告 義歯名入れ

豊島区歯科技工士会 田原 秀一

令和元年 6 月 9 日、豊島区歯科技工士会は豊島区東長崎の東京都同胞援護会ゆたか苑にて義歯名入れを行いました。

1 時に集合、床が汚れないように大きなシートを敷いて準備。24 名分、38 床の名入れでしたが作業は 2 時間半程で終了しました。施設の職員の方は義歯は洗面所や浴室での置き忘れや紛失が時々あるので助かりますと喜んでいました。豊島区歯科医師会の小池先生、応援に来て

くださった台東歯科技工士会の大城先生ありがとうございました。



2019年度 第1回東京都歯科技工士会理事会議事録

日 時：2019年 4 月 26 日 (金) 19:00~20:30

場 所：東京都歯科技工士会館

出席者：石川会長、西澤・宇山・小笠原副会長、狩野専務理事、池田・鈴木・木下・長津・松尾・山本常務理事 (理事11名中11名出席)

監 事：山本哲也・西村監事 (監事 2 名中 2 名出席)

議事録作成者：木下徳哉

【議事内容】

1、会長挨拶

開会に関する挨拶があった。

2、議事録署名人選出 池田常務理事、鈴木常務理事

2018年度第12回理事会議事録の内容確認があった。

3、議事 (協議)

① 平成30年度事業報告の件 (狩野専務)

平成30年度事業報告 (案) の提出により協議が行われた。細部の訂正があれば次回理事会迄に提出することとなった。

② 広報誌表紙カラー印刷の件 (松尾常務)

「東京歯技」の表紙をカラー印刷する意向で、費用見積書を添付し提案があった。係る費用について予算内執行が出来るか等の懸念が示された。

③ 地域支部活動に関する調査票結果 (鈴木常務)

前回理事会の指摘を受け、調査票の再提出があった。

④ その他 (西澤副会長)

第11回理事会で採決し承認された講習会使用パソコンソフト (CAD ソフト) 購入に関して、山本監事から審議過程について疑義が発せられた。これを受け、西澤副会長から購入に至るまでの詳細な説明があり、協議が行われた。その結果、理事会として改めて本件の採決を行うこととなった。挙手により、株式会社ジオメディから購入することが、全会一致で承認された。

4、報告事項

(総務部・庶務、財務) 担当副会長 宇山

① 庶務報告 (木下常務)

特になし。

② 財務部報告 (池田常務)

“3 月会費納入・未納状況表 4 月 26 日現在” について報告があった。

(組織部) 担当副会長 西澤

① 組織部報告 (鈴木常務)

“組織状況表 3 月 1 日～3 月 31 日” について報告があった。

② 承認事項 (鈴木常務)

“3 月会員異動表 3 月 1 日～3 月 31 日” について入会者 1 名・転出者 1 名・退会者 3 名の報告があった。

(学術部) 担当副会長 小笠原

① 平成31年度都技学術講習会開催計画 (山本常務)

直近の講習会開催予定について口頭にて報告があった。

(品質管理部・経営部) 担当副会長 宇山

① 品質管理部報告 (木下常務)

特になし。

② 経営部報告 (鈴木常務)

特になし。

(社会福祉部・共済) 担当副会長 西澤

① 共済報告 (長津常務)

“慶弔見舞い報告 3 月 1 日～3 月 31 日” について 5 件の報告があった。

② 社会福祉事業計画報告 (長津常務)

平成31年度社会福祉事業計画・報告について義歯名入れ 0 件・防災訓練 0 件、地域催事参加 1 件の報告があった。

(広報部) 担当副会長 小笠原

① Den-tec Tokyo 報告 (松尾常務)

517号(6月号)内容の報告があった。

- ② 平成30年度賛助会員懇談会報告(小笠原副会長)
平成30年3月8日に行われた賛助会員懇談会の報告書の提出があった。

(日技、他団体関連)(西澤副会長)

- ① 特になし

5、承認事項

- ① 日程表(狩野専務)
平成31年度4月～6月の日程表の提出により、今

後の予定についての説明があった。

5月31日(金)の理事会は19:00から開始との確認があった。

6、監事所見

(西村監事)

組織の体裁の崩れに関する監事所見があった。

(山本監事)

特になし。

2019年度 第2回東京都歯科技工士会理事会議事録

日 時: 2019年5月31日(金) 19:00～21:00

場 所: 東京都歯科技工士会館

出席者: 石川会長、西澤・宇山・小笠原副会長、狩野専務理事、池田・鈴木・木下・長津・松尾・山本常務理事(理事11名中11名出席)

監 事: 山本哲也・西村監事(監事2名中2名出席)

議事録作成者: 木下徳哉

【議事内容】

1、会長挨拶

開会に関する挨拶があった。

2、議事録署名人選出 西澤副会長、山本常務理事 2019年度第1回理事会議事録の内容確認があった。

3、議事(承認)

- ① 会計監査報告(宇山副会長)
平成30年度決算報告書の内容を精査し、全会一致で承認された。

議事(協議)

- ① 平成30年度事業報告の件(狩野専務)
平成30年度事業報告(案)の提出により協議が行われ確認された。
- ② 平成31年度事業計画の件(狩野専務)
平成31年度事業報告(案)の提出により協議が行われた。細部の訂正があれば次回理事会迄に提出することとなった。
- ③ 第7回社員総会議案の件(狩野専務)
第1号議案(案)から第4号議案(案)の提出により協議が行われた。
- ④ 第7回社員総会議案進行表の件(狩野専務)
第7回社員総会議案進行の協議が行われた。
- ⑤ 東京オリンピック・パラリンピック作業支援スタッフの件(狩野専務)
選手村総合診療所(ポリクリニック)技工室での歯科技工士の作業スタッフを申込書にて募集を行うとの報告があり了承された。
- ⑥ 「終身会員バッジ」贈呈に関する意向確認について(狩野専務)
日技から対象者へ送付するとの報告があった。
- ⑦ 東京デンタルショー2019ご後援のお願い(狩野専務)
東京デンタルショー2019を後援し、参加すること

が確認された。

- ⑧ 令和元年度東京都・多摩市合同防災訓練への参加について(狩野専務)

多摩市合同総合防災訓練に参加することが確認された。長津常務理事と多摩ブロックの常務理事の参加が確認された。

4、報告事項

(総務部・庶務、財務)担当副会長 宇山

庶務報告(木下常務)

特になし。

- ① 財務部報告(池田常務)

“4月会費納入・未納状況表5月31日現在”について報告があった。

(組織部)担当副会長 西澤

- ① 組織部報告(鈴木常務)

“組織状況表4月1日～4月30日”について報告があった。

- ② 承認事項(鈴木常務)

“4月会員異動表4月1日～4月30日”について入会者5名・退会者9名・種別変更者7名の報告があった。

- ③ 慶弔見舞報告(鈴木常務)

慶弔見舞い報告4月1日～4月30日について4件の報告があった。

- ④ 第15回都技ボウリング大会の件

7月15日(月曜日・海の日)シチズンボウルで行うと報告があった。

(学術部)担当副会長 小笠原

- ① 平成31年度都技学術講習会開催計画(山本常務)

学術部会を5月17日に開催したとの報告があった。今年度の学術講習会は19催事との報告があった。

(品質管理部・経営部)担当副会長 宇山

- ① 品質管理部報告(木下常務)

特になし。

- ② 経営部報告(鈴木常務)

経営講習会を2019年6月23日(土)13:00～17:00 東京都歯科技工士会館で行うと報告があった。

(社会福祉部・共済)担当副会長 西澤

- ① 社会福祉事業計画報告(長津常務)

平成31年度社会福祉事業計画・報告について義歯名入れ1件、防災訓練0件、地域催事参加1件の報

告があった。

(広報部) 担当副会長 小笠原

- ① Den-tec Tokyo 報告 (松尾常務)
517号 (6月号) は6月1日に発行されるとの報告があった。
 - ② 都技 HP ログインパスワードのお知らせの件 (小笠原副会長)
東京都歯科技工士会ホームページのリニューアルにともない、会員専用ページにログインする際の「ユーザー名」と「パスワード」の変更を行ったとの報告があった。
- (日技、他団体関連) (西澤副会長)
- ① 石川会長・西澤副会長が台湾のデンタルショーに参加したと報告があった。

5、承認事項

- ① 日程表 (狩野専務)
令和元年5月～7月の日程表の提出により、今後の予定についての説明があった。
6月14日 (金) の理事会は19:00から開始との確認があった。
6月29日 (土) の第7回社員総会は13:00から開始との報告があった。
- 6、監事所見 (西村監事)
社員総会の議事・報告事項に関して、添付資料の重要性について監事所見があった。
- (山本監事)
特になし。

東京デンタルフェスティバル2019 in 八王子 開催のお知らせ

日 時：2019年11月17日 (日)

ホワイトエ開場11:00 講演会会場開場12:30 オープニングアクト13:30

会 場：オリンパスホール八王子

192-0904 八王子市子安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子4F

主 催：(公社) 東京都歯科医師会 (公社) 東京都八南歯科医師会
(株) グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン

共 催：東京都

協 賛：東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

後 援：八王子市 日野市 多摩市 稲城市 多摩地区歯科医師会連合会 (公社) 日本歯科医師会
(公社) 東京都衛生士会 (一社) 東京歯科技工士会 (公社) 東京都栄養士会

テーマ：「スポーツを楽しむために正しい口腔ケアを行いましょう」

講 演：日本大学歯学部 歯科保存学1 宮崎真至教授

ゲストトーク：元テニスプレーヤー 沢松奈生子

ヤマキンの有機材料プロフェッショナルチームが開発した
独自技術から生まれた新しいプライマー
～金属からジルコニアまでシンプルでスピーディな技工作業に～

Multi Primer

マルチプライマーシリーズ

管理医療機器 歯科金属用接着材料 (歯科セラミックス用接着材料、歯科レジン用接着材料)
認証番号：226AABZX00069000



マルチプライマー ベースト (金属用)
包装：2ml

マルチプライマー リキッド (金属・セラミックス用)
包装：7ml

マルチプライマー リベアーリキッドワン (レジン用)
包装：6ml

YAMAKIN
山本貴金属株式会社
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 青森 岩手 秋田 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 和歌山 奈良 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 鳥取 島根 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 鳥取 島根

ISO 9001・13485 (本社及び高知工場) / 14001 (高知工場) 認証取得
テクニカルサポート ☎ 0120-39-4929 (9:00~17:00) サンキューデスク
本 社：〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町3番7号
URL：http://www.yamakin-gold.co.jp

東京オリンピック・パラリンピック選手村総合診療所（ポリクリニック） 技工室での歯科技工士が行う作業支援スタッフの第二次募集

謹啓 残暑の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のことと拝察いたします。

さて、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催が近づいて参りました。本会では、開催に向けて、同競技大会組織委員会及び歯科医師会と連携を図り、選手村総合診療所（ポリクリニック）等の対応について検討して参りました。

先般、(公社)東京都歯科医師会より、本会へポリクリニック内の技工室への歯科技工士スタッフ派遣要請（交通費無し・日当無し、ボランティア）があり、募集（6月30日締切）を実施いたしました。予定人数に達しませんでしたので、資格要件：①を変更して第二次募集を実施させていただきますこととなりました。

つきましては、下記の条件で歯科技工ボランティアに参加していただける方は、必要事項をご記入の上、FAX、郵送又はメール等で、令和元年8月10日までにお送りください。

なお、参加に関する可否につきましては、令和元年9月以降にご連絡致します。ご繁忙のところ誠に恐縮ですが、ご理解ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

資格要件：①オリンピックとパラリンピックに連続2日間×5、約10日以上活動が出来る方
②事前の研修会への参加ができる方
③勤務先からの承諾を取れる方（勤務先を休む事も含む）
④本会会員であること

活動内容：①活動期間：オリンピック 7月14日～8月9日 27日間
パラリンピック 8月18日～9月9日 23日間

②活動体制：2交代シフト制につき、8時間程度

③作業時間：午前7時～午後3時まで、午後3時～午後11時までの2交代制

④活動内容：選手村ポリクリニック内の技工室に於いてのマウスガード作製又はCAD/CAMによるジルコニア作製（セレックシステム）どちらか

注意事項：①本会に於いて、活動日（シフト）を組ませていただきます。個別の理由による欠席・活動日（シフト）変更及び日程等については対応することができません。

②活動期間中（研修・打合せ等含む）における滞在先までの交通費及び宿泊費に係わる一切は、自己負担・自己手配となります。また、その他費用及び日当等の支払も致しません。

③本会より歯科医師会及び大会組織関係者へ、募集申込書の記載事項等の個人情報を提供することを承諾していただくこととなります。

以上

東京オリンピック・パラリンピック選手村総合診療所（ポリクリニック）技工室での！
作業支援スタッフ申込書

資格要件：①オリンピックとパラリンピックに連続 2 日×5、約 10 日以上活動出来る方 (2 日間を 1 クールとして 5 クール程)

- ②事前の研修会への参加ができる方
- ③勤務先からの承諾を取れる方（勤務先を休む事も含む）
- ④本会会員であること

活動内容：①活動期間：オリンピック 7 月 14 日～8 月 9 日 27 日間
 パラリンピック 8 月 18 日～9 月 9 日 23 日間

- ②活動体制：2 交代シフト制につき、8 時間程度
- ③作業時間：午前 7：00～15：00 まで、15：00～23：00 までの 2 交代制
- ④活動内容：選手村ポリクリニック内の技工室に於いてのマウスガード作製、CAD/CAM によるジルコニア作製（セレックシステム）のどちらか出来る方、希望する方の□に✓を付けて下さい。

- 注意事項：①本会に於いて、活動日（シフト）を組ませていただきます。個別の理由による欠席・活動日（シフト）変更・日程等については対応することができません。
- ②活動期間中（研修・打合せ等含む）における滞在先までの交通費及び宿泊費に係わる一切は、自己負担・自己手配となります。また、その他費用及び日当等の支払も致しません。
- ③本会より歯科医師会及び大会組織関係者へ、募集申込書の記載事項等の個人情報を提供することを承諾していただくこととなります。

* 上記要件に同意した旨、希望職を（ □ ）に ✓ し、下記の記入欄へご記入の上、FAX、郵送又はメールにてご返信ください。

* 上記要件にすべて同意致しました *マウスガード作製 ジルコニア作製

氏名	フリガナ	
所属ブロック	所属地域歯科技工士会名	
〒 住所		
〒 勤務先住所及び屋号		
電話	FAX	携帯
PC メールアドレス		
携帯メールアドレス		

(一社)東京都歯科技工士会・メールアドレス sya-togi@muf.biglobe.ne.jp FAX 03-3576-5615

以上

都技フォトクラブ活動報告

フォトクラブ寸評会報告

今回の寸評会は撮影会に拘る事無く、日頃個人で撮られている自由なもの、その中から順位を付けず選んだ1枚です。令和元年 5月19日 (日) 13時～都技事務所にて寸評会を開催しました。

フォトクラブ会長 小泉利明



「長池見附公園にて」八王子市
荒井政一



「新宿御苑の八重桜」新宿区
金井正行



「浄慶寺にて」川崎市柿生
市川 修



「ボタンの花」蕨市三学院内
鈴木誠子



「海岸 男女」江ノ島
小泉利明



「柿の主」入間市
茂木



「春の宴」新宿御苑
尾崎和江



「山ボケ」板橋区自宅庭
鈴木平太郎



「イザ! 1本つりへ」江ノ島
遠藤久子



「新宿御苑にて」新宿御苑温室
遠藤 勇



「修行への道」京都妙覚寺
西村佳江子

都技のうごき

□ 6月

- 1日(土) 第2回地域会長会議
- 9日(日) 上野動物園行事
- 16日(日) 応用講習会 I
- 23日(日) 経営講習会
- 28日(金) 都技講習会
- 29日(土) 第7回社員総会
応用講習会 II



□ 7月

- 6日(土) 基本講習会 I
- 15日(月) 第15回ボウリング大会
- 20日(土) 卒後実習講習会 I
- 21日(日) 卒後実習講習会 I
- 26日(金) 都技講習会
- 27日(土) 第4回理事会
- 28日(日) 復職者支援講習会 I



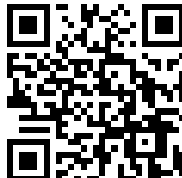
■会費のご案内

- 毎月の会費は①日技会費 ②都技会費 ③地域技工士会費 ④引落手数料を合計したものになります。
- 自営者、勤務者、終身会員 (70歳上/在籍25年) により会費が異なります。ホームページの入会のご案内、会費案内を参照の上、ご確認ください。
- 地域技工士会はお住まい・ご勤務地に関わらず、自由にご指定いただけます。

※活動内容も地域により違いがあります。詳しい内容はホームページの「地域技工士会活動情報」をご覧ください
 どうか、「お問い合わせ」にてご確認ください。



都技 HP
QR コード



まとめてメール
QR コード

会費掛け入金をお願い

引落日は以下の通りですので、口座残金のご確認をお願いします。

○ 会費掛金の引落日は毎月18日です。

※引落日が土曜は翌々日、日祭りの場合は翌日が引落日になります。

新入会員紹介

菅原 愛子 (新宿)

広島歯科技術専門学校歯科技工科 H12年 3月卒

山下 敦士 (新宿)

九州医療専門学校歯科技工士科専攻科 H31年 3月卒

山田 碧 (中央ブロック)

香川県歯科医療専門学校技工科 H30年 3月卒

お悔やみ

宮崎原太郎 氏 (中野区歯科技工士会)

3月22日、享年87歳にて御逝去されました。

慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

都技慶弔見舞

- (1) 死亡及び高度障害状態のときは、見舞金10万円。
- (2) 配偶者及び会員の親、同居の子の死亡のときは、香料1万5千円。
- (3) 全治15日以上 of 病気又は傷害のときは、見舞金1万円。ただし、年1回とする。
- (4) 出産のときに祝金1万円。
- (5) 自宅又は歯科技工室が半焼以上のときは見舞金1万円。一部焼失のときは見舞金5千円。
- (6) 災害により自宅又は歯科技工室が全壊又は全焼したときは見舞金1万円。半壊又は半焼のときは見舞金5千円。ただし、地震のときを除く。

※事項の発生から30日以内に都技へお申し出ください。

訂正して、おわびします

▶ 6月号 (517号) 2ページ
 役員選挙告示
 立候補者氏名

誤 正
 石原孝寿 石原孝樹

偶数月 1日発行

発行所 / 〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10
 ヴィップ大塚香川ビル4階

電話 (03) 3576-5611・FAX (03) 3576-5615

一般社団法人 東京都歯科技工士会

編集発行人 / 石川功和

編集者 / 都技広報部

印刷所 / 一世印刷株式会社

./'GC./

initial

[LiSi] リチウムシリケートガラスセラミックス
Lithium Silicate glass ceramics

発売元 **株式会社 ジーシー** / 製造販売元 **株式会社 ジーシー**
東京都文京区本郷3丁目2番14号 東京都板橋区蓮沼町76番1号

DIC(デンタルインフォメーションセンター) お客様窓口 ☎ 0120-416480 受付時間 9:00a.m.~5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く) www.gcdental.co.jp/
東京都文京区本郷3丁目2番14号 〒113-0033 ※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。
支店 ●東京 (03)3813-5751 ●大阪 (06)4790-7333 営業所 ●北海道 (011)729-2130 ●東北 (022)207-3370 ●名古屋 (052)757-5722 ●九州 (092)441-1286

※掲載は2016年10月現在のものです。